

2020 年度常緑果樹関係 除草剤・生育調節剤試験判定結果

(公財) 日本植物調節剤研究協会 技術部

2020 年度常緑果樹関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、2021 年 6 月 1 日（火）に Zoom を用いた Web 会議において開催された。

この検討会には、試験場関係者 24 名、委託関係者 18 名ほか、計 51 名の参集を得て、除草剤 3 薬剤 (22 点)、生育

調節剤 2 薬剤 (5 点) について、試験成績の報告と検討が行われた。

その判定結果および使用基準については、次の判定表に示す通りである。

2020 年度常緑果樹関係除草剤・生育調節剤試験 判定

A. 除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
1. E308-b 液 酢酸:10% [フマキラー]	カンキツ	一年生雑草対象	継	継) ・効果・薬害の確認
2. JEA-2001 液 グルホシネート:18.5% [Joy Consulting]	カンキツ	一年生雑草対象	実・継	実)[カンキツ:一年生雑草] ・春～夏期 ・雑草生育期(草丈30cm以下) ・300～500mL<100～150L>/10a ・茎葉処理(樹間・樹冠下) 継) ・効果・薬害の確認(多年生雑草対象) ・効果・薬害の年次変動の確認(一年生雑草対象)
	カンキツ	多年生雑草対象		
3. NFH-131 液 (IEMRS-195) グリホサートイソプロピ ルアミン塩:41% [ニューファム]	ビワ	一年生雑草対象	継	継) ・効果・薬害の確認
	ビワ	多年生雑草対象		

B. 生育調節剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
1. CS-22H 水和 炭酸カルシウム:91.0% [白石カルシウム]	不知火	果皮水分減少促進(予措促進)効果	実・継 従 来 通 り	実) [温州ミカン;浮皮軽減] ・着色初期 ・100～200倍 1～2回 <十分量> ・散布(果実表面に十分付着するよう) 注) ・果実の表面に白色の汚れが残る場合がある [温州ミカン;果皮水分減少促進] ・収穫前 8分着色 ・100倍1回<十分量(500L/10a)> ・散布(果実表面に十分付着するよう) 注) ・果実の表面に白色の汚れが残る場合がある 継) ・果皮水分減少促進(不知火収穫2週間前処理)を 目的とした100倍での効果・薬害の確認

B. 生育調節剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
2. ジベレリン 水溶 ジベレリン:3.1% [愛媛県農林水産研究所 果樹研究センター]	伊予柑	水腐れ軽減	実・継 従 来 通 り	実) [不知火, 愛媛果試第28号; 水腐れ軽減] ・着色終期 ・0.5~1ppm ・果実散布 [ボンカン; 水腐れ軽減] ・着色始期~3, 4分着色期 ・0.5ppm ・立木全面散布 注) 着色が遅れることがある 継) ・温州ミカン, はれひめ, 伊予柑, カラに対す る効果, 葉害の確認 ・ボンカン着色終期処理での効果, 葉害の確認
	カラ	水腐れ軽減		